

通信

NO. 8
平成25年9月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

福岡県無形文化財 筑前博多独楽



(福岡大樹ライオンズクラブ例会で)

福岡県の無形文化財に指定されている筑前博多独楽の2代目博多小蝶師と3代目筑紫珠楽師の見事な芸である。

博多独楽は、博多に伝わる伝統芸能で、昭和33年に福岡県無形文化財に指定され、歴史を受け継ぎ、博多独楽の制作とその演技が継承されている。

博多の伝統文化として大切にしなければと思う。

スタ
コラ

弊社スタッフのコラム。ホームページに定期的にアップしています。

奥様、グローバル化

柿本和人

夏のある日のファミリーレストラン。客はあまり、いない。少し離れたところに5～6人の奥様グ

ループがある。

声が大きいので会話の内容が聞こえてくる。どうやら英会話教室のお仲間の一人が転勤するのを機に、英会話教室を辞めようという相談のようだ。

年配の奥様が英会話教室の事務局に電話している。

「これまでね、15年近くどうもありがとうございました。(かくかくしかじか) そういうわけで、私たち、もう十分お勉強させていただきましたの。スコット先生には、あなたのほうからよろしくお伝えいただけませんか。いえ、直接話してしまうと断りきれないというか。だからよろしくね」

事務員は困っている様子だ。

退会をめぐる会話は続く。

「え、なんですって？退会するには1か月前に申し出ないといけない？ え？入会の際に規約にそう書いてあったですって？」

どうやら、事務員は入会の際にかわす規約を持ち出したようだ。

「私たちはそんなの、知りませんっ！とにかく私たちの気持ちは変わりません。スコット先生によろしく。」ガチャ。

ああ、それでいいのか日本人。私が心の中でなんともいえない溜息をついていると、折り返しに電話がかかってきた。なんと！スコット先生からの直電らしい。

「もしもし、あら、ミスター・スコット？」

さあ、ここから話のクライマックスである。

スコット先生から電話がかかってきた！大和撫子は押しの強さに

負けてしまうのか？！

しかし、スコット先生からの電話に対して“みごとなまでに流暢な英語で、それまでの感謝の念とハッキリとした退会の意思表示、それがグループ全員の総意であること”を伝えたのだ！

それは大きなハッキリした声で、論理的で、自分の主張を正確に伝える見事な英語だった。

ときどき「わかりましたね？」という意味だろうか、「OK？」と繰り返し念を押していたのも印象的だった。

15年の英語レッスンは、彼女たちを、押しが強い、世界に通用する、なでしこ JAPAN に育て上げていたのだ。

私は人情として、英会話スクールとスコット先生を応援していたわけだが、あの見事な英語を聞いて考えが変わった。

「英語も15年やればモノになる。奥様方は十分、英語お上手でした。うん。もう辞めていいよ！卒業おめでとう！」



- ・花が丸くなって咲くものや、槍のようにとがるものなど、いろいろある。
- ・花言葉は「おしゃれ」(鶏冠鶏頭)「個性」(槍鶏頭)

くまさんの
コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

「次からは、予約してきてくださいね」

Aさんは、先日、友人6人と一緒に1泊で大分県の温泉旅行を計画した。

「道の駅」に寄ったりしながらの“のんびり”とした旅行だった。

途中で、参加者の一人から「このコースならビール工場がある。ちょっと寄って、見学して、試飲の生ビールをごちそうになって行こう」と提案があり、寄っていくことにした。

ビール工場に着くと、幸い、10分ほど待てば工場見学ができることがわかり、早速、申し込みをすることにした。

次が、この申し込みの際のやり取りである。

- 「見学できますか」
- 「ご予約されていますか」
- 「いえ、予約はしていません」
- 「何名様ですか」
- 「7名です」
- 「1時から見学ができます」
- 「よろしくお願いします」

そして、

「次からは、予約してきてくだ

さいね」と念を押された。
こうして、小一時間の工場見学と2杯限定の試飲の生ビールをごちそうになった。

この後、参加者の感想である。
「次からは、予約してきてくださいね」って言われたけど、ガラガラやったやない。」

「なんで、“お客様よかったですね。ちょうど、空いていますよ”って言えんとやろうね」

「予約してきて下さい”って言い方も、“混んでいる時もありますから、次から予約してきていただくとお待たせしないでご案内することができます”ぐらい言えんとやろうかね」

みなさんはどう思いますか。



映画大好きの山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

デンジャラス・ラン



監督：ダニエル・エスピノーサ
出演：デンゼル・ワシントン
ライアン・レイノルズ
ベラ・ファーミガ

2012年 米（東宝東和配給）

最果ての地、南アフリカにある

C I Aの隠れ家に一人の男が連行されてきた。

彼の名はトビン・フロスト。

伝説のスパイ、凄腕、心を操る天才、国家機密売買、策士、14の国籍を使い分ける、世界一腕のいい暗殺者、世界36カ国でスパイとして指名手配された男。それが悪に染まった元C I Aの謀報員トビン・フロストの“悪の肩書”である。

彼が収容されるやいなや、完璧なはずの隠れ家が襲撃される。

「彼らは、俺を狙っている。お前は俺を守る義務がある。どうする？」とフロストに選択を迫られる隠れ家の管理人マット（新米C I A職員）は、壊滅寸前に隠れ家からフロストを引き連れ、決死の脱出を試みるが…。

とにかく息つく間もない逃亡アクションが見ものである。



編集後記

2020年の「東京オリンピック」が決定された。

前は高校1年生だった。7年後は、70歳を超える。

私はどうしているだろう。福島はどうなっているだろう。そんなことが、頭をよぎった。

弊社への質問や要望、身近な情報や感想など、お気軽にお寄せください。

Relationship & Partnership
Bビジネス総研
ビジネス総研株式会社
福岡市博多区博多駅前4-33-11-702
☎092-4094177 FAX092-4094170
Eメール kuma@b-souken.com
U R L <http://b-souken.com>